

# 悲願の天皇杯、皇后杯 獲得 第73回国民体育大会

## ～福井しあわせ元気国体 剣道競技会～

平成30年9月30日(日)～10月2日(火)  
於 福井県立武道館



第100号

発行人

(一財) 福井県剣道連盟  
会長 片山 外一

事務局

〒910-0015 福井市二の宮2丁目24-18  
サンライズニの宮 1-B  
TEL・FAX (0776)28-6616  
メール fukikendo@herb.ocn.ne.jp



第73回国民体育大会「福井しあわせ元気国体」剣道競技会が、九月三十日から十月二日までの3日間にわたり福井県立武道館で開催されました。

福井県は、選手、監督の気力を振り絞った戦いで接戦を制し、成年女子優勝、少年女子優勝、少年男子三位、成年男子三位という素晴らしい成績を収め、目標であった競技別天皇杯、皇后杯を獲得しました。

大会1日目に先陣を切った成年女子は、1回戦から決勝までの4試合をすべて3-0で完勝し、初優勝を飾りました。

続く大会2日目には、少年女子が準決勝、決勝と強豪の九州勢を撃破。初優勝を果たし、競技別皇后杯の獲得を決めました。

準決勝で福岡に惜敗した少年男子は、気持ちを切り替え三位決定戦に臨み、佐賀を4-1で圧倒、51年ぶりの表彰台となる三位入賞を勝ち取りました。

最終日の大会3日目、成年男子は3回戦、準々決勝と勝ち上がり、迎えた東京との準決勝、奮闘かなわず押し切られましたが、三位決定戦は和歌山を全勝で下し、堂々の三位入賞で締めくくりました。

スーパードバイザーの佐藤成明先生、高橋俊昭先生、神崎浩先生のご指導のもと、積み重ねてきた強化が実を結び、目標としていた競技別天皇杯、皇后杯を獲得することができました。

また、国体開催に当たって、連盟の競技役員、高校生の補助員合わせて総勢220名が大会運営を支え、3日間の大会を無事に終了することができました。大会期間中は、小中高校生をはじめとする大勢の観客の皆様から盛大な応援をいただきました。





成年女子 大将 高嶋選手



成年女子 中堅 山田選手



成年女子 先鋒 大西選手

○成年女子	1 回戦	福井	3-0	岩手
○大西	メ	藤澤		
○山田	メ	金田一		
○高嶋	メ	千葉		
準々決勝	福井	3-0	兵庫	
○大西	メ	津田		
○山田	メ	越田		
○高嶋	メ	新垣		
1 回戦	福井	3-0	兵庫	
○大西	メ	津田		
○山田	メ	越田		
○高嶋	メ	新垣		



少年女子 中堅 山川選手



少年女子 次鋒 池田選手



少年女子 先鋒 田辺選手

○少年女子	1 回戦	福井	3-0	鹿兒島
○高嶋	メ	渡邊		
○山田	メ	西島		
○大西	メ	有島		
決勝	福井	3-0	鹿兒島	
○大西	メ	渡邊		
○山田	メ	西島		
○高嶋	メ	有島		
準決勝	福井	3-0	鹿兒島	
○大西	メ	渡邊		
○山田	メ	西島		
○高嶋	メ	有島		

○山田	○池田	○福井	準決勝	久保
腰メ	川	田	3-2	保
メ	コ	コ	メ	コ
中村日	増崎	吉川	中村萌	佐賀

○山田	○池田	○福井	準決勝	久保
腰メ	川	田	3-1	保
メ	コ	メ	メ	メ
川合	山下	横山	川合	静岡

○山田	○池田	○福井	準決勝	久保
腰メ	川	田	4-1	保
メ	コ	コ	メ	メ
濱田	廣瀬	新崎	関川	尾張



少年女子 大将 久保選手



少年女子 副将 堤腰選手



少年男子 次鋒 橋本選手



少年男子 先鋒 中村選手

○少年男子	1 回戦	福井	3-2	岐阜
○中村	メ	加藤		
○橋本	メ	重綱		
○内田	メ	瀧本		
○谷口	メ	松永		
北島	メ	境		
決勝	久保	1-メ	庄島	
○大西	メ	福岡		
○山田	メ	奥谷		
○池田	メ	笠		
○田辺	メ	大嶋		
○福井	3-2	福岡		
久保	1-メ	庄島		
久保	1-メ	庄島		
久保	1-メ	庄島		
久保	1-メ	庄島		



### 大西ななみ選手 三位入賞 第57回全日本女子剣道選手権大会

平成三十年九月二十三日(日)  
於 ホワイトリング長野市真島

総合スポーツアリーナ

九月二十三日(日)にホワイトリング長野市真島総合スポーツアリーナにおいて開催されました第57回全日本女子剣道選手権大会で、福井県の大西ななみ選手が、3位入賞を果たしました。試合結果は次のとおりです。

- 優勝 高橋 萌子 (神奈川県)
- 準優勝 佐藤みのり (福島県)
- 第三位 松本 智香 (福岡県)
- 第三位 大西ななみ (福井県)

#### ○大西ななみ選手の戦績

- 1 回戦 大西 メ 延長 | 志藤 綾子 (埼玉県)
- 2 回戦 大西 メ 延長 | 越田 百香 (千葉県)



- 3 回戦 大西 メメ 延長 | 松本 弥月 (神奈川県)
- 4 回戦 大西 メ 延長 | 竹村奈緒美 (岐阜県)

準決勝 大西 メメ 佐藤みのり (福島県)

今年九月に長野県で行われました、全日本女子選手権大会に初めて福井県代表として出場させていただきました。初戦から長い延長が続き、3回戦では、先に一本先取されてしまう場面もありました。体力的にも精神的にもきつい試合でしたが、一週間後に福井国体が控えていることもあり、私が結果を残すことで国体にいい流れをつくりたいという気持ちで臨みました。

全体的に得意技である面を打ち切ることができ、自分なりに納得のいく試合をすることができました。これも、国体に向けての強化練習の成果だと実感しています。

結果は、準決勝で福島県代表の佐藤みのり選手に面二本で敗れてしまい、三位でした。この結果に満足せず、これからも自分自身の剣道を高めていくとともに、福井県の剣道の発展に貢献していきたいと思っております。今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

大西ななみ

### 大会報告行事報告

#### 第10回全日本都道府県対抗 女子剣道優勝大会

平成三十年七月十四日(土)  
於 日本武道館

- 福井県 2 / 1 3 / 1 奈良県
- 先鋒 堤腰 × 羽矢
- 次鋒 八幡 | ドコ 大村
- 中堅 大西 メ × メ 川口
- 副将 高嶋 × 堀尾
- 大将 森 反 | 伊東

#### 第52回福井県少年剣道錬成大会

平成三十年七月十六日(祝)  
於 福井県立武道館

- 団体戦 (男子の部)
- 優勝 福井養正館
- 二位 王子保スポーツ少年団剣道部
- 三位 越前少年剣道クラブ
- 三位 鯖江志士樹館道場



#### 団体戦 (女子の部)

- 優勝 武生南剣道スポーツ少年団
- 二位 福井養正館
- 三位 向笠剣道スポーツ少年団
- 三位 武道学園剣道教室



#### 個人戦

4年生以下

- 優勝 奥田 心道 (福井養正館)
- 二位 西山 倫代 (鯖江志士樹館道場)
- 三位 山田 典悠 (福井今立道場)
- 三位 常田和太郎 (福井養正館)
- 敢闘賞 武長 咲孝 (向笠剣道スポーツ少年団)
- 敢闘賞 河原 優志 (向笠剣道スポーツ少年団)
- 敢闘賞 林 由佳 (鯖江志士樹館道場)
- 敢闘賞 中山 杏実 (みのり剣道スポーツ少年団)



5年生以上

優勝 山田 優生 (福井今立道場)

二位 東海 来夏(福井養正館)

三位 山下 慶也

(王子保スポーツ少年団剣道部)

三位 矢田部 暁

(越前少年剣道クラブ)

敢闘賞 西出 隼人(福井養正館)

敢闘賞 山川陽太郎(福井養正館)

敢闘賞 山本 天晴

(越前少年剣道クラブ)

敢闘賞 廣部 祥大

(新風館愛宕坂道場)

### 明治150年記念 第53回全日本少年少女武道 (剣道) 錬成大会

平成三十年七月二十一日(土)  
二十二日(日)  
於 日本武道館

七月二十二日、今年も6年生2名、4年生2名の4名で本大会に参加してきました。

自由参加で開催される全国大会で、約1000チームが2日間に分けて試合を行うのですが、この大会は独自のルールで「基本錬成」に重点を置き2回戦までは指導者(監督)の元立ちでの切り返し・打ち込みという「基本判定試合」と「1本勝負」の試合を実施、その後3回戦からは「3本勝負」のみの試合となる大会です。

今回、二十二日は496チームの出場で1回戦静岡のチームに勝利、2回戦は千葉のチームに敗退でしたが、不戦負けのあるなか4人で力をあわせて頑張った1勝でした。また、勝負以外にも全国のチームの切り返し・打ち込みのいいところが見れて、選手も指導者も今後の稽古に生かせることができる貴重な大会でとなっています。

正直、夏休みのレクレーションを兼ねての参加ではありますが、選

手には憧れの日本武道館で試合ができた喜び、そこで1勝できたこと、更に今年は九頭竜武徳館と大会を共にすることとなり一緒に入場行進した経験も一生の思い出としてほしいと思っています。

福井少年剣道クラブ 宮澤 昭生



九頭竜武徳館の子供達はこの大会に初めて参加しました。

基本錬成の内容をどのようにしたら良いのか子供達がしっかりと出来る内容にするにはどうしたらいいのかわかり、過去の動画を見たり、この大会に出場経験のある先生にお聞きしたりして、4分間の基本錬成を決めました。

春以降、ひたすら基本稽古、最初は本当に正しく一拍子で打つ、しっかりと踏み込む、が出来ず、何度も怒られながらの日々でした。また、こ

の基本錬成の元立ちは監督が行うので、私も出来るだけ、子供達が思いっきり打ってこれるよう努めました。全員6年生、小学生最後の夏に、あの日本武道館で試合をしたい！子供達も、保護者もこの日の為に頑張りました。

大会一週間前には滋賀県高島市で開催されている文武両輪剣道錬成大会にも参加させて頂き、本番に備えました。またまた課題が多く残り少々不安もありましたが、今回はどういう形であれ、子供達が一生懸命、悔いの残らないよう、日本武道館で思いっきりやってもえれば、良いと思えました。

大会本番の対戦相手は愛知県の実尾市立室場小学校Aチームさんでした。一週間前の文武両輪剣道錬成大会では基本錬成が良かったので、自信を持っていつも通り打って来てくれればと思っていました。やはり、緊張もあつたのか、動きが小さい子、いつもはやらない失敗をする子が出て、なかなか旗は上がりません、続いて、一本勝負でも完全に会場の雰囲気にもまれてしまい、全く良い所が無いまま終わってしまいました。ただ、とにかく、がむしゃらに何とかしようとした子もいたので、そこは成長が見られたところでした。できれば、五人がこの気持ちになっ



てほしかったのですが、子供達も大舞台でチームが一つになる難しさがわかったと思います。結果、一回戦敗退となりましたが、一生懸命お稽古した事は決して無駄では無いし、この経験がこの先、きつと生きてくるはずですよ。良く頑張りました。

この大会に参加すると決めてから、いろいろと相談させて頂いた、福井少年剣道クラブの宮澤先生をはじめ、保護者の皆様には大会前日夜の食事、大会当日の入場行進、試合前の励まし、等々、本当にお世話になりました。子供達も楽しく食事が出来て、広い日本武道館で沢山の人の中、無事に入場行進ができました、ありがとうございました。

九頭竜武徳館 榎原 陽子

### 第53回全国道場少年剣道大会

平成三十年七月二十四日(火)

二十五日(水)

於 日本武道館

七月二十四日、二十五日に日本武

道館で開催されました「第53回全国道場少年剣道大会」の試合結果は次のとおりです。中学生の部(参加440チーム)において、福井養正館(敦賀市)と鯖江志士樹館道場(鯖江市)がベスト16に入りました。

#### ○中学生の部

福井養正館

先鋒 算 佑哉(三方中学校3年)

次峰 刀根 徹平(松陵中学校3年)

中堅 崎元 蓮太(三方中学校2年)

副将 布目 侑大

大将 奥村 龍也(三方中学校3年)



1回戦

福井養正館 3-1

桜南剣友会(埼玉県)

2回戦

福井養正館 2-1

昭島中央燦々会(東京都)

3回戦

福井養正館 2-0

養浩館道場(神奈川県)

試合場準決勝

福井養正館 4-1

仙松館(宮城県)

試合場決勝

福井養正館 1-1代表勝ち

椿剣道会(愛媛県)

決勝トーナメント

1回戦

福井養正館 0-3

東松館(東京都)

鯖江志士樹館道場

先鋒 熊田悠太郎(鯖江中学校3年)

次峰 柏崎 雅己(東陽中学校2年)

中堅 山本 峻仁(南越中学校2年)

副将 松藤 脩二(松岡中学校3年)

大将 塚田 悠(東陽中学校3年)



1回戦

鯖江志士樹館道場 4-0

雄武南剣友会(千葉県)

2回戦

鯖江志士樹館道場 3-2

全米剣道連盟(アメリカ)

3回戦

鯖江志士樹館道場 5-0

弘武館千葉道場(宮城県)

試合場準決勝

鯖江志士樹館道場 3-2

栗東守道館(滋賀県)

試合場決勝

鯖江志士樹館道場 3-2

菊池剣友会本田道場(熊本県)

決勝トーナメント

1回戦

鯖江志士樹館道場 1-3

登龍館(山形県)

### 全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会出場選手選考会

平成三十年七月二十二日(日)

於 福井県立武道館

一位 東海 来夏 (福井養正館)

二位 山下 慶也 (王子保スポーツ少年団剣道部)

三位 西出 隼斗 (福井養正館)

- 四位 山本 天晴  
(越前少年剣道クラブ)
- 五位 矢田部 晁  
(越前少年剣道クラブ)
- 六位 山川陽太郎  
(福井養正館)

第56回福井県中学校夏季総合競技大会兼  
18県民スポーツ祭  
中学生の部 剣道競技

平成三十年七月二十六日(木)

二十七日(金)

於 福井県立武道館

○男子団体

- 優勝 三方中学校  
(6年ぶり13回目)
- 二位 中央中学校
- 三位 鯖江中学校
- 三位 高志中学校



○女子団体

- 優勝 中央中学校  
(34年ぶり2回目)
- 二位 今庄中学校
- 三位 森田中学校
- 三位 武生第二中学校



○全学年男子個人

- 優勝 奥村 龍也 (三方中)
- 二位 植村 啓吾 (明倫中)
- 三位 大和 泰雅 (鯖江中)
- 三位 柏崎 雅己 (東陽中)



○二学年男子個人

- 優勝 藤原匡之介 (今庄中)
- 二位 宇都宮 慧 (粟野中)
- 二位 廣部 倫大 (至民中)
- 三位 田中 悟史 (丸岡中)



○一学年男子個人

- 優勝 森 陽輝 (中央中)
- 二位 三船胡太郎 (明道中)
- 三位 伊藤 朋哉 (高志中)
- 三位 岡田 直樹 (藤島中)



○全学年女子個人

- 優勝 梅原 陽乃 (武生第二中)
- 二位 木村真理子 (今庄中)

- 三位 石山 楓 (中央中)
- 三位 山森 優羽 (中央中)



○二学年女子個人

- 優勝 鈴木和香子 (三方中)
- 二位 龍田 遥夏 (南越中)
- 三位 井上 楓 (鯖江中)
- 三位 本田 柚舞 (中央中)



○一学年女子個人

- 優勝 下中 沙友 (明倫中)
- 二位 重永 花歩 (大東中)
- 三位 杉原 歩佳 (東陽中)
- 三位 梅原 輝莉 (武生第二中)



創立六十周年記念  
第60回全国教職員剣道大会

平成三十年八月三日(金)  
於 岸和田市総合体育館

団体戦 一回戦

○大分 3 / 1 | 2 / 0 福井×

園山 × | 林田

高倉 | 渡邊

梶原 | 久保田

三股 コ | 松井

古手川 × | 山本



個人戦 男子

優勝 林田 匡平 (2連覇)

1回戦

(福井) 林田 ×コ |

2回戦

(福井) 林田 × | 藤林 (神奈川)

3回戦

(福井) 林田 × | 久保田 (北海道)

4回戦

(福井) 林田 コ | 中島 (長崎)

準決勝

(福井) 林田 ×メ | 中村 (長野)

決勝

(福井) 林田 延× | 山下 (熊本)

決勝

(福井) 林田 × | 山本 (大阪)



個人戦 女子

第3位 大西 ななみ

1回戦

(福井) 大西 延下 | 北山 (大阪)

2回戦

(福井) 大西 延× | 染谷 (千葉)

3回戦

(福井) 大西 延× | 園山 (島根)

4回戦

(福井) 大西 ×メ | 宮内 (愛知)

準決勝

(福井) 大西 コ延 木塚 (佐賀)

決勝

(福井) 大西 | 宮内 (愛知)

第39回北信越中学校剣道大会

平成三十年八月九日(木)

於 松任総合運動公園体育館(石川県)

団体戦 一回戦

○男子団体

優勝 宇ノ気中学校 (石川県)

二位 直江津東中学校 (新潟県)

三位 三方中学校 (福井県)

三位 松代中学校 (長野県)

(本県出場チームの結果)

予選Aリーグ 鯖江中

1勝2敗 三位 予選リーグ敗退

鯖江中1 | 0 浅間中 (長野)

鯖江中1 | 2 宇ノ気中 (石川)

鯖江中1 (本数負け) |

1 新庄中 (富山)

予選Bリーグ 中央中

1勝1敗1分3位予選リーグ敗退

中央中3 | 2 川北中 (石川)

中央中0 | 0 直江津中 (新潟)

中央中1 (本数負け) |

予選Cリーグ 三方中

3勝 1位決勝トーナメント進出

三方中2 | 1 柳町中 (長野)

三方中1 | 0 宝達中 (石川)

三方中3 | 1 北辰中 (石川)

決勝トーナメント

準々決勝

三方中3 | 2 奥田中 (富山)

準決勝

三方中2 | 3 宇ノ気中 (石川)

○女子団体

優勝 宇ノ気中学校 (石川県)

二位 浅間中学校 (長野県)

三位 小池中学校 (新潟県)

三位 山潟中学校 (新潟県)

(本県出場チームの結果)

予選Bリーグ 今庄中

1勝2敗 三位 予選リーグ敗退

今庄中3 | 1 雄山中 (富山)

今庄中0 | 3 浅間中 (長野)

今庄中0 | 3 松任中 (石川)

予選Cリーグ 森田中

- 3敗 四位 予選リーグ敗退
- 森田中0 | 2奥田中 (富山)
- 森田中0 | 3小池中 (新潟)
- 森田中1 | 4内灘中 (石川)
- 予選Dリーグ 中央中
- 1勝1敗1分3位予選リーグ敗退
- 中央中3 | 2燕中 (新潟)
- 中央中1 | 1坂城中 (長野)
- 中央中1 | 3羽咋中 (石川)



- 男子個人
- 優勝 長谷川大雅 (直江津東中学校)
- 二位 奥村 龍也 (三方中学校)
- 三位 植村 啓吾 (明倫中学校)
- 三位 指本 悠稀 (宇ノ氣中学校)

(本県出場選手の結果)

- 1回戦
  - 大和泰雅 (鯖江中) コ | 山田芳尚 (富山・新庄中)
  - 植村啓吾 (明倫中) メ | 南沢斗夢 (長野・戸倉上山田中)
  - 森下壮志 (鯖江中) メ | 亀井琉太郎 (石川・宇ノ氣中)
  - 布目侑大 (武生第二中) | 安部伸亮 (新潟・小針中)
  - 奥村龍也 (三方中) ド | 中嶋隆矢 (新潟・燕中)
  - 柏崎雅己 (東陽中) | メメ 指本悠稀 (石川・宇ノ氣中)
- 2回戦
  - 大和泰雅 (鯖江中) | メメ長谷川大雅 (新潟・直江津東中)
  - 植村啓吾 (明倫中) コ | 福住季礼 (石川・松任中)
  - 森下壮志 (鯖江中) | ド 田村悠 (新潟・小針中)
  - 奥村龍也 (三方中) コメ | 山越 渚 (石川・宇ノ氣中)
- 3回戦
  - 植村啓吾 (明倫中) メ | 田村悠成 (新潟・小針中)
  - 奥村龍也 (三方中) コ | 安部伸亮 (新潟・小針中)
- 準決勝
  - 植村啓吾 (明倫中) | メ 長谷川大雅 (新潟・直江津東中)
  - 奥村龍也 (三方中) ド |

決勝 指本悠稀 (石川・宇ノ氣中)

- 決勝
  - 奥村龍也 (三方中) | メメ長谷川大雅 (新潟・直江津東中)
- 女子個人
  - 優勝 川邊朱華 (宝達中学校)
  - 二位 新井菜摘 (浅間中学校)
  - 三位 北澤毬乃 (松代中学校)
  - 三位 藤井野乃子 (芦城中学校)
- (本県出場選手の結果)
  - 1回戦
    - 木村真理子 (今庄中) ド | 中越優里 (石川・邑知中)
    - 菅谷歩未 (中央中) メ | 高堂好花 (富山・小杉中)
    - 石山 楓 (中央中) メ | メメ中山妃奈子 (新潟・直江津東中)
    - 山森優羽 (中央中) | メメ中本知歩 (石川・宇ノ氣中)
    - 加藤みや姫 (中央中) | メ 樋口実果 (長野・柳町中)
    - 梅原陽乃 (武生第二中) ド | メメ傳田円夏 (長野・柳町中)
  - 2回戦
    - 木村真理子 (今庄中) | メ 高嶋 栞 (新潟・春日中)
    - 菅谷歩未 (中央中) | メ 河邊朱華 (石川・宝達中)

第65回全国高等学校剣道大会

平成三十年八月九日(木)

〓十二日(日)

於 三重県営サンアリーナ

- 男子団体
  - 敦賀 2 | 1 聖光学院 (福島)
  - 敦賀 3 | 2 和歌山工業 (和歌山)
  - 決勝トーナメント1回戦
  - 敦賀 1 | 2 九州学院 (熊本)
  - ベスト16



- 女子団体
  - 敦賀 2 | 0 秋田商業 (秋田)

敦賀 1-2 白石(佐賀)  
予選リーグ敗退

男子個人

谷口 貴大(敦賀)

二回戦 コー

塩澤新太(甲府商業・山梨)

三回戦 コー

福岡 錬(育英・兵庫)

内田 大樹(敦賀)

一回戦 コー

長尾海人(琴平・香川)

二回戦 コー

庄子祐太(小牛田農林・宮城)

女子個人

堤腰 琴菜(敦賀)

一回戦 ドコー

菅野波瑠香(安房・千葉)

二回戦 コー

菅崎風沙(花巻北・岩手)

三回戦 コー

岩永遙佳(島原・長崎)

四回戦 コー

齋藤とも(東奥義塾・青森)

ベスト16

池田 二千花(敦賀)

一回戦 コー

飯田春菜(桑名・三重)

第47回 福井県少年少女

剣道錬成武生大会

平成三十年八月十九日(日)

於 武生中央公園総合体育館

団体試合成績

優勝 王子保スポーツ少年団剣道部

次勝 福井養正館

三位 鯖江志士樹館道場

三位 越前少年剣道クラブ



男子個人試合成績

四年生以下A

優勝 宮下 惺 志士樹館

次勝 熊谷 薩馬 気山剣少

三位 杉原 孝明 武生西剣少

三位 光家 涼太 鯖江剣少

四年生以下B

優勝 武長 咲孝 西部劍教

次勝 西出 昂生 勝山劍教

三位 元井 颯汰 養正館

三位 板倉 大生 立待ス少剣

四年生以下C

優勝 長山 侑生 木田剣少

次勝 常田和太郎 養正館

三位 渡邊 冬馬 向笠剣少

三位 岩崎 吏生 越前少剣ク

四年生以下D

優勝 若林 圭 志士樹館

次勝 八幡 優 武道学園

三位 荒川 祥慶 福井東部少剣

三位 杉岡 瑛樹 栗野劍教

五年生A

優勝 野坂 伶央 木田剣少

次勝 山田 悠誠 武生南剣少

三位 高山 太伽 朝日少剣

三位 大川 遼 松岡少剣

五年生B

優勝 福本 和真 木田剣少

次勝 野崎 健嗣 南条剣少

三位 下水流 鋭度 丸岡剣少

三位 岸本 掌 志士樹館

六年生

優勝 寺川 大城 養正館

次勝 上口 颯太 森田少剣教

三位 久保 寛人 みはま少剣ク

三位 廣中 春親 吉川ス少剣

女子個人試合成績

四年生以下A

優勝 勝林 由佳 志士樹館

次勝 白澤 優菜 吉川ス少剣

三位 森口 友瑛 丸岡剣少

三位 和彗田流雫 武道学園劍教

四年生以下B

優勝 西山 倫代 志士樹館

次勝 内藤 萌日 朝日少剣

三位 山本仁華利 王子保ス少剣

三位 森川 瑞紀 木田剣少

四年生以下C

優勝 赤星 心晴 朝日少剣

次勝 朝倉 観月 武生南剣少

三位 小林 真夕 敦賀市剣少

三位 大石 芽衣 新風館

五年生A

優勝 井上 白菜 今立道場

次勝 平田 はな 松岡少剣教

三位 齊藤 江里 龍昇館

三位 山下 心優 鯖江剣少

五年生B

優勝 奥田 心優 養正館

次勝 小矢 結貴 小浜少剣教

三位 廣中 夏 吉川ス少剣

三位 齊藤 万莉 龍昇館

六年生

- 優勝 池田 心海 吉川又少剣
- 次勝 前田 梨帆 福井少剣ク
- 三位 篠島百合子 武道学園
- 三位 石井 里青 勝山剣教

### 第48回全国中学校剣道大会

平成三十年八月二十二日(水)

二十四日(金)

於 岡山市総合文化体育館

○男子個人戦

1回戦

植村 啓吾(明倫中) ド

関屋優作(愛知・横須賀中)

2回戦

植村 啓吾(明倫中) |

メ 西野 聡(栃木・小山三中)

奥村 龍也(三方中) ドメ

合田仁太郎(北海道・千歳中)

3回戦

奥村 龍也(三方中) メ |

大園凌剣(長崎・世知原中)

4回戦

奥村 龍也(三方中) |

ド 伊東 尚人(宮崎・大塚中)

5位入賞(ベスト8)

○女子個人戦

1回戦

木村真理子(今庄中) |

メ 藤崎 柚萌(佐賀・三瀬中)

2回戦

梅原 陽乃(武生二中) ド |  
ド 小林 杏(広島・黒瀬中)

○男子団体戦

予選Dリーグ

三方中 0勝2敗 3位

三方中 0-3 壬生中(栃木)

三方中 2-3 石田中(沖縄)



○女子団体戦

予選Hリーグ

中央中 0勝2敗 3位

中央中 0-2 豊中十六中(大阪)

中央中 1-3 長田中(長崎)

### 第13回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会(小学生の部)

平成三十年九月十六日(日)

於 おおきにアリーナ舞洲

○予選リーグ

福井 2/1 | 0/0 山形

福井 3/1 | 2/1 広島

○決勝トーナメント1回戦

福井 1/1 | 2/1 長崎

去る本年九月十六日(日) おおきにアリーナ舞洲(舞洲アリーナ)において、第十三回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会が開催され、「小学生の部」に出場した。

小学生の部では、本年七月二十二日(日) 福井県立武道館多種目において、第三次福井県選抜選手選考会を開催し、その結果、第一位・東海来夏(福井養正館)、第二位・山下慶也(王子保スポ少剣道部)、第三位・西出隼斗(福井養正館)、第四位・山本天晴(越前少年剣道クラブ)、第五位・矢田部暁(越前少年剣道クラブ)以上五名が本大会に出場することとなった。

大会までの約一か月半、選手たちはチームワークを高めること、各自のレベルアップを図るため週三回の強化稽古、所属クラブでの稽古と、ほぼ毎日竹刀を握り精進した。

五人が揃って初めて試合をしたの

は、毎年、富山県で開催される小学生夏期優秀チーム招聘剣道強化合宿だった。この合宿は、北信越五県に滋賀県の代表が参加し、二日間にかけて試合行う。メンバー決定後、すぐに参加したこの合宿では、最初の総当たりリーグ戦では一位となったものの、後半、二日目は体力、精神力、対応力が劣り、最終的に最下位となってしまう。しかしながら、この二日間得た経験を活かし、その後の稽古からは課題を明確にし、弱点克服に向け努力を続けた。

大会前日には、大会会場にて稽古、そして、代表チームとの練習試合を行った。

全国大会に初めて出場する者もあり、最初は会場の大きさ、他県の選手のレベルの高さに圧倒されていたが、徐々に冷静さを取り戻しつつあった。しかし、満足できる内容、結果が出ず、不安を抱えながら会場を後にし、翌日の試合に備えることにした。

このような状況においても、今年の人材は、とても明るく、元気



で、チームワークがよいことが本大会に発揮できたのではないかとと思う。本大会予選リーグにおいては、山形県、広島県と同じ組となった。初戦の山形戦では、先鋒の西出選手が引き分けた後、唯一の五年生、次鋒の矢田部選手が面を二本奪い勝利。その一勝を中堅山本選手、副将山下選手、大将東海選手がしっかりと守り初戦に勝利した。

予選リーグ二試合目の広島戦。共に一勝同士で迎えたが、勝者数で劣っていたため勝つことが絶対条件だった。先鋒、次鋒と引き分けた後、中堅山本選手。惜しい技があつたが一本負け。副将山下選手は先に引き面で先制するも、小手を返され引き分けに。二本勝ちするしかない状況に追い込まれたが、大将の東海選手は非常に落ち着いていた。冷静かつ強気な攻めで間合いに入ると、相手の面の出頭を面で捉え先制。もう一本必要な状況で、さらに面を奪い逆転で勝ち、予選リーグ突破を決めた。この瞬間、選手は喜びが溢れ、応援席の父兄たちは感動から涙が溢れていた。

そして、中学生の予選突破を見て、さらにパワーをもらい迎えた決勝トーナメント。対戦相手は長崎県。この日、ポイントの次鋒矢田部選手が面を奪い一本勝ち。中堅が引き分け、



副将山下選手。得意技で勝負に出るも二本負け。再度、大将の東海選手に勝負が掛かる。大将戦、開始早々、攻めまくり、途中、面に旗が一本上がるも有効打とならず、惜しくも時間が。ここで、敗退が決定してしまった。

小学生として、四度目の予選リーグ突破。四度目で、一番ベスト八に近づいたが、今回もその壁に跳ね返されてしまった。もう一つ上に勝ち上がるためには一本を取り切る力が必要だと強く感じる。

選手たちは、この期間、真剣に稽古し、しっかりと努力した。結成当初は、一、二回の稽古で手と足にはテーパーングがぐるぐるに巻かれる状態。それでも、休まず、自分自身に負けずに戦った。この努力を今後も続け、さらにレベルアップを期待したい。選手を支えていただいた関係者の皆様方のご尽力に対して、深く感謝申し上げます。

(記 塚田 直人)

### 居合道伝達講習会

平成三十年九月十六日(日) 於 越前市武道館

九月十六日(日)午前九時から越前市武道館で居合道伝達講習会が開催されました。これは九月八・九日に京都市武道センターで開催された中央講習会を受けての伝達で、出席した居合道六段角裕幸先生と五段大嶋雅典先生を講師に受講生10名が受講しました。

今回は、今まであやふやになっていた「正面の礼」の時の踵の合わせ方と、三本目「受け流し」の抜き上げるタイミングについて詳細に説明がありました。十二本の技を改めて着眼点を中心に解説と実技指導を受けた後、午後二時から、審判講習に移り、各自が審判旗をもって実技指導を受け、三時に閉講しました。

今後の段位審査、各地の大会での実施に向け今回の申し合わせ事項を習得したいと受講生は気を引き締めていました。



### 地区連盟だより

#### 越前市スポーツフェスタに参加

平成三十年九月十七日(月・祝) 於 武生中央公園総合体育館 越前市剣道連盟

九月十七日(祝)越前市スポーツ協会が主催して、スポーツフェスタが武生中央公園総合体育館で開催されました。市民の自由参加を呼び掛けて例年実施され、今年は午前十時から午後3時までの間に200人余りの親子連れが参加しました。剣道、居合道はじめバスケ、卓球、レスリング、フェンシングのほかニュースポーツなどの連盟会員が指導を受け持ちました。剣道連盟から藤岡文男会長以下7名の会員が剣道と居合道の指導に当たりました。剣道では素振りの後、防具をつけた会員に打ち込み稽古、居合道では真剣の感触を確かめ、模擬刀での抜き差し体験を実施しました。剣道と居合道の稽古日と場所を記したチラシを配布し、見学に来るよう勧誘しました。



# みんなの広場

剣道部・  
クラブ紹介

## 金津高等学校剣道部

金津高等学校剣道部は、三年生男子六名、女子四名が六月に引退した後は男子三名、女子一名の計四名と少ない人数ですが、日々、「寂然不動 如春在花」という禅の教えを胸に一生懸命稽古に励んでいます。

寂然とは、静かな状況や思いを言います。美しい春の花は、冬の厳しい寒さを耐え忍んで咲きます。外形にとらわれず、そこに秘められた真実を見つけることの大切さを表した言葉ですが、見た目に美しい花を咲かせるためには表に現れない厳しさを乗り越えなくてはなりません。言い換えれば、厳しさを乗り越えれば、きつと美しさに至るという教えです。部員一人ひとりが試合や立会いで美しい一本を咲かせることができるように、



目標を持って夏の暑さや冬の寒さ、厳しい稽古を乗り越えようと頑張っています。

これからも先生方や保護者の方、地域の方に感謝の気持ちを忘れずに、努力して参りますので、応援して下さいますようお願い申し上げます。

## 剣道 称号段位合格者

剣道段位審査会

平成三十年八月十一日(土)

於 敦賀市中郷体育館

### 「初段」 三十四名

- 豊田 大輔 (灯明寺中一年)
- 西村 壮優 (丸岡南中一年)
- 平田 りん太郎 (勝山南中一年)
- 橋本 偉成 (永平寺中二年)
- 田村 仙 (美浜中二年)
- 小河 優太 (小浜一中二年)
- 岸本 聖也 (美浜中二年)
- 佐藤 隆太郎 (明倫中二年)
- 佐々木 学道 (東陽中二年)
- 山口 冬陽 (気比中三年)
- 杉本 翔太 (明道中三年)
- 大山 泰輝 (気比中三年)
- 宮本 篤成 (警察官)
- 西川 蒼人 (警察官)
- 吉川 直希 (警察官)
- 田中 祐喜 (警察官)
- 白崎 聖弥 (警察官)
- 河内 周輝 (警察官)
- 長内 春之介 (警察官)
- 片岡 勇人 (警察官)
- 安達 大輔 (警察官)
- 山口 康介 (警察官)
- 久保 康平 (警察官)
- 森藤 聖 (警察官)

### 「貳段」 二十七名

- 宇都宮 慧 (栗野中二年)
- 田中 涼平 (栗野中三年)
- 刀根 徹平 (松陵中三年)
- 三崎 洸征 (東陽中三年)
- 菱川 敬吾 (鯖江中三年)
- 徳橋 知輝 (明倫中三年)
- 中本 聖翔 (栗野中三年)
- 中嶋 乃聖 (明倫中三年)
- 小林 工起 (南越中三年)
- 脇本 夢 (春江中三年)
- 山本 稀 (栗野中三年)
- 植村 啓吾 (明倫中三年)
- 小林 大芽 (栗野中三年)
- 早川 大翔 (北陸高一年)
- 松坂 直樹 (敦賀気比高一年)
- 山口 昇 (北陸高一年)
- 村井 尊 (敦賀気比高一年)
- 田中 智士 (敦賀気比高一年)
- 清水 植之介 (敦賀気比高一年)
- 保花 倭 (敦賀気比高二年)
- 谷口 七海 (警察官)
- 井上 朱音 (警察官)
- 岩野 祐佳 (警察官)
- 田中 里奈 (警察官)
- 村中 莉子 (敦賀気比高一年)
- 中村 美翔 (武生六中三年)
- 勝見 元氣 (警察官)
- 白崎 翔 (警察官)
- 久野 修平 (警察官)
- 難波 拓実 (警察官)

末政 龍志 (金津高三年)  
 倉内 大周 (警察官)  
 軽部 尚大 (警察官)  
 村中 亮介 (警察官)  
 岡田 陽向 (敦賀気比高一年)  
 安達 稀海 (敦賀気比高二年)  
 宮本 のぞみ (警察官)

「参段」五名

浅妻 智樹 (若狭高二年)  
 増田 竜海 (福井高専三年)  
 田中 遥貴 (警察官)  
 水野 吉浩 (自営業)  
 保花 朱音 (敦賀気比高三年)

「四段」二名

楠田 和未 (警察官)  
 佐藤 倅太 (警察官)

「五段」一名

深川 晃 (団体職員)

称号・六段以上合格者

平成三十年七月六日

居合道六段 西出 和男 (越前市)

# 女性剣士の部屋

## ペンリレー

私は中学から剣道を始めました。入部当時は、先輩が6人いて大会では経験者の部員がレギュラーに入り私はいつも8人目、目標とした団体戦出場は叶わず悔しかった思い出があります。

剣道推薦で入学した高校、今度こそ団体戦の選手で出場できると思っていました。しかし、高校1年での大会ではまた8人目：補欠からも外れ大会当日は皆と同じユニフォームも着ることができず一緒に円陣も組めない、観覧席で皆を応援することしか出来ず大変悔しかったです。その時顧問の先生から、「悔しかったら稽古しろ！強くなりたいたいか？」と問われ、「強くなりたいです！」と宣言してから私の剣道人生が大きく変わりました。顧問の先生は、熱心にそして厳しく指導を下さいました。私は強くなりたいたいと言った限りで途中で投げ出すのかと無我夢中で部活動に励みました。そして高3の夏には、レギュラーで団体戦に出場することができ、福井県代表として高校総体に出場することができました。私は、「沢山の人に支えてもらえ

南条地区 谷 岡 真理恵

たこと、「こんなに一生懸命剣道ができたこと」、「素晴らしい先生、素晴らしいチームに出会えたこと」で一生の宝を得たと確信しています。

現在は、仕事を持ちつつ少しでも時間を作り、自身の稽古や先輩後輩と時間調整して母校での稽古を楽しんでいます。また、県民スポーツ祭や福井県剣道大会に参加し、交剣知愛を深めています。

剣道を通して学んだことは、得意技なんて1つもないけれど、元気で明るいことが私の取り柄だということ。今後この取り柄を生かして頑張っていきたいです。



【福井県剣道連盟事務局に質問などをお寄せください】

宛先 福井県剣道連盟 〒910-0015 福井市二の宮2丁目24-18 サンライズ二の宮1-B  
 メールアドレス [fkikendo@herb.ocn.ne.jp](mailto:fkikendo@herb.ocn.ne.jp) TEL・FAX(0776)28-6616